

2026 年 7 月 28 日

医学系研究の実施に関するお知らせ

研究課題名	内科外来患者でのオーラルフレイルスクリーニング質問票 (Oral frailty 20-item Checklist : OF-20) による口腔機能評価の有用性の検討	
研究責任者	大阪歯科大学付属病院 内科 准教授 楠 博	
1. 研究の対象	2025 年 6 月 1 日から 2026 年 5 月 31 日の間に、当院 内科／腎臓・高血圧内科外来に来院した、満 65 歳以上の患者様 150 名 (男女は問いません)	
2. 研究目的	高齢者の口腔機能低下 (オーラルフレイル) は全身にも悪影響を及ぼすことが近年注目されており、全身のフレイルや加齢に伴う筋肉減少症 (サルコペニア) とも関連していることが知られています。本研究では、一般外来で簡単に評価できるスクリーニング質問票 (Oral frailty 20-item Checklist : OF-20) を用いて、オーラルフレイルと全身状態を反映する身長、体重などの身体指標や、血液データ、筋力などに関連があるかどうか検討することを目的とします。 本研究により高齢者の口腔機能低下と全身のフレイルとの関連が明らかとなることが期待されます。今後の医科歯科連携をすすめる上での、有益な知見が得られると考えられます。	
3. 研究方法	—	
4. 研究期間	2026 年 6 月 3 日から 2028 年 3 月 31 日まで (予定)	
5. 研究に利用する試料・情報の種類	(1) 試料	—
	(2) 情報	通常診療で得られ、電子カルテ上に記録された以下の情報を使用します。 1. 年齢、2. 性別、3. 身長と体重、4. 既往歴、5. 診察室血圧、心拍数、6. 血液データ、7. 握力、8. オーラルフレイルスクリーニング質問票 (Oral frailty 20-item Checklist : OF-20) 結果
6. お問い合わせ先	担当者	大阪歯科大学 内科学講座 准教授 楠 博
	住 所	〒540-0008 大阪市中央区大手前 1-5-17 大阪歯科大学附属病院
	電 話	06-6910-1078

本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、上記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。